

一人一人が輝いた運動会

5月30日(土)、これ以上ない天気のもと日滝小学校の運動会が行われました。今年は「全力！協力！出しきれ力を！」をテーマに1年生から6年生まで、今までの練習の成果を十分に発揮し、どの子ども生き生きと輝いていました。1年生にとっては、初めての運動会。大きな声で応援し、短距離走ではカー一杯走る姿が印象的でした。6年生にとっては、最後の運動会。練習では苦勞していた組体操の技が、本番では成功して、とても満足そうな顔をしていた6年生の姿に感動しました。他の学年の子どもたちも自分の持てる力を精一杯発揮して、とてもうれしそうでした。お忙しい中をご来校いただいた、ご来賓の皆さま、保護者の皆さま、地域の皆さまありがとうございました。



運動会楽しかったなぁー

3年 野平結太さん

運動会で一番うまくできたことは、ダンスです。どうしてかというところやなびくところ、「ヤー！」と言うときの決めポーズが堂々とできて、やりきったと思えました。一番がんばったことは、短きより走です。二位になってくやしかったけれど、全力を出し切れたからです。今年のスローガン「全力、協力、出しきれ力を!!」ができてよかったです。

五年生から始まる競技 5年大久保凱斗さん

今回、初めて応援団や騎馬戦、組体操がありました。応援団の最初の方の練習では、まだ笛や手をふらずに、ただ手拍子だけの練習で、つまらなかったです。でも、だんだんやっていくうちに笛や手拍子も入れていきました。前日準備でも最後までがんばりました。

～中略～

本番になると、やっぱり緊張してしまいました。応援団は、自分が出せる精一杯がんばりました。騎馬戦は、個人的には二回戦とも負けてしまいました。でも、全体的には二回とも勝って良かったです。

次に組体操の出番がきました。今まで練習してきた力を出し切れるようがんばろうと思いました。一人技は、やっぱりブリッジの片足を上げられませんでした。二人技はすべて成功しました。三人技は、三人タワーができませんでした。五人技は、全て成功しました。十人ピラミッドも成功して、波も成功して瞬立ピラミッド、人間おこしと成功して、ついに最後の立体ピラミッドの出番がきました。どの技の中でも一番痛くて、つらい技でした。僕は一番下なので、みんなが上に乗るので、とても痛かったです。でも一人くずれると皆がくずれるので、たえました。無事に組体操が終わったので、良かったです。組体操は来年もあるので、五年生を引っ張っていけるようがんばりたいです。



楽しかった運動会

4年 中山佳歩さん

きのう、運動会がありました。その日はとても暑かったです。短きより走は、2番目でした。一位になってよかったです。綱引きや竹引きは、いっぱい引っ張ることができて、よかったです。ダンスもきれいにできました。万国旗をかたづけたりする係の仕事もがんばることができてよかったです。とても楽しかったです。

運動会で思ったこと

6年 白戸蒼汰さん



最初は準備なんて去年と同じで楽だと思っていました。だけど、6年生になってやっとわかりました。6年生は5年生の倍がんばっていたことが。

～中略～

運動会で感じたことは、「全力、協力、出しきれ力を！」のように最後まで力を出し切れました。他のクラスの人が技を始めると、みんな苦しいのを我慢して涼しい顔で立っていました。それを見て、自分も我慢しようと思いました。そして、組体操でも、みんな協力していて、自分も普段から協力しようと思いました。応援団では、自分のことではなく、相手のことも考えていたことがとてもいいと思いました。これらのことを見習って、今後の生活にいかしていきたいです。



最後の運動会

6年 織原舞鈴さん

当たり前ですが6年生なので、全部「最後」になります。運動会も今年で最後です。私は思い出に残るように応援団になりました。応援団になるのは2回目です。2回目ですが、内容はやはり少し変わっていました。4年生では太鼓とかを用意しなかったのに、6年生では太鼓などの用意をします。やってみて苦労がわかりました。緊張する時もありましたが、慣れればそうでもありませんでした。

～中略～

「光、輝け」(組体操)では、一回失敗してしまいました。失敗といっても移動する場所を間違えてしまったということです。でもそのままでは、また失敗してしまうかもしれないので、気を入れ替えて慎重にやりました。失敗はしたくなかったです。前日の練習では、三段の塔が失敗してしまいましたが、本番では見事成功！しました。とてもうれしかったです。立体ピラミットはバランスをくずさずに最後までみんながあきらめずに踏ん張ったので、できたのだと思います。応援団での応援は、大きな声ではっきりと応援できたのでよかったです。紅組が勝ててよかったです。私は応援団という大切な役をやらせてもらいました。このように大切な役目をこれからもどんどんやりたいです。

